



平成30年度のスタート 入学・進級おめでとうございます

校長 永山 誉

卒業式に咲き誇っていた満開の桜の花は、4月に入り、花吹雪とともに地面をピンク色に染めていました。いよいよ平成30年度のスタートです。入学・進級おめでとうございます。

本年度は、115名の新入生を迎え、児童数692名、学級数23学級でスタートしました。本年度も大東小学校の教職員一同、子どもたちの健やかな成長のため、「すべては子どもたちのために」をモットーに、充実した教育活動の展開に努めてまいります。

さて、私「永山 誉(ながやまほまれ)」は、大東小学校の発展に御尽力されました 橋本 滋 校長の後任として、4月2日に本校に着任いたしました。着任当日、暖かな日差しの中、大東小学校の正門付近を彩る春の花々に心が温まる思いをしたのを今でも覚えています。本校は、今年度開校50年目を迎えます。今年度は、創立50周年記念行事も開催されるなど、大東小学校の節目の年となります。私は、この節目の年に大東小学校に着任できたことを幸せに感じながら、本年度を新たな大東小学校のスタートの年と位置づけ、大東小学校の教育を深化・発展させていきたいと考えています。保護者の皆様、そして地域の皆様の本校教育への変わらぬ御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げます。

4月に入り、3日には、新6年生が新学期の準備に登校しました。清掃や入学式の準備など卒業式で引き継いだ最上級生としての最初の仕事を一生懸命行ってくれました。先生方の話に注意深く耳を傾け、黙々と作業にとりかかる姿に、最高学年となる自覚が感じられ、卒業していった6年生の後をしっかり受け継いでいると確信しました。伝統を受け継いだ、頼もしい大東小リーダーの誕生に期待で胸が膨らむ思いです。

また、始業式では、目を輝かせ、真剣な表情で話を聴く子どもたちの姿から、1学年進級したことをしっかりと受け止め、自覚していることがひしひしと感じられました。午後には、新入生を迎え、全校児童が、新しい生活に大きな希望を抱きつつ、大東小学校の平成30年度がスタートしました。新たなスタートにあたり、新しいことに希望を持ってチャレンジしようとする今の気持ちを大切にして、いろいろなことに挑戦し、多くの成功、時には失敗を繰り返しながら日々成長して欲しいと切に思います。

平成30年度、本校では、「かしこく なかよく たくましく」を学校教育目標とし、

「みんなキラキラ さわやか笑顔の大東小を目指して」をキャッチフレーズに、

○温かい心が通い合い、子どもたちに豊かな心を培い、夢と希望を育む学校

○一人ひとりのよさを見つけ、よさを伸ばし、毎日の授業や教育活動を創り出していく学校

○家庭や地域社会と共に歩み、協働し合う開かれた学校

の実現を目指していききたいと考えています。

学校、家庭、地域社会どれも子どもたちを成長させる大切な教育環境です。それぞれの役割を果たしながら、共に連携し合って子どもたちの成長を見守っていければと考えます。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

